



# 「科学的介護」への挑戦！

## 雇用の場をどう創る…「供給体」改革が急務！

### “特養復権”めざし「5つのゼロと4つの自立支援」を

## 平成24年度 四国ブロックカンントリーミーティング (in 徳島)

いま、介護サービス受給者は在宅で314万人、施設で89万人(うち特養47万人)とされています。

介護のみならず、健康管理や食、住を含むサービスを24時間、必要などき十分に受けられる特養に、大きなニーズが寄せられています。しかし私たちは、入所者・利用者、家族の皆さまに満足いただける高品質サービスを提供できているのでしょうか。供給体により大きな格差が生まれている現実に向き合い、ニーズに応えるため旧態依然から脱却することで、5つのゼロ(おむつゼロ、骨折ゼロ、胃ろうゼロ、拘束ゼロ、褥瘡ゼロ)と4つの自立支援(認知症ケア、リハビリテーション、口腔ケア、看取りケア)をはじめとした「科学的介護」に挑戦することが急務です。

一方、在宅においては、要介護度別区分支給限度額のそれぞれ50%程度しか利用されていない実態があり、支える家族の負担が懸念されています。

地域・家族の崩壊、「介護地獄」(老老介護・認認介護、独居高齢者の孤独死、介護離職など)が社会問題になる中、改正の目玉として導入された「地域包括ケア」ですが、その主軸となる24時間型サービスは高コスト・非効率。これまで以上に現場乖離が進むこの制度で、本当に課題解消が望めるのでしょうか。介護現場において分析を急ぐとともに、新たな制度を提案することが、私たちの責務です。

また、それらの取り組みを通じて魅力的な介護現場をつくり、100万人以上が不足するとされる介護労働力、雇用創出の受け皿となることも使命です。

平成13年よりバトンを受け継ぎながら現場発信を続けてきた「21世紀委員会・カンントリーミーティング」は、高齢者福祉・介護の次代を担うリーダーたちが課題に向き合い議論する中で、相互研鑽を図るとともにネットワークを構築し、制度をつくる原動力を生み出すことを目的に開催するものです。

### ☆21世紀委員会が担う“5つのゼロ”と“4つの自立支援”

#### <5つのゼロ>

- I. おむつゼロ                    ～日中おむつゼロへの挑戦～
- II. 骨折ゼロ                     ～骨折ゼロへのリスクマネジメント～
- III. 胃瘻ゼロ                    ～口腔機能の正しい理解に基づく介護～
- IV. 拘束ゼロ                    ～科学的認知症ケアの確立～
- V. 褥瘡ゼロ                     ～自立のためのリハビリテーション～

#### <4つの自立支援>

- I. 認知症ケア                    ～認知症医療の進歩は着実！原因疾患別特徴を踏まえたケアを～
- II. リハビリテーション        ～機能訓練は生活リハビリを中心に～廃用症候群対策を徹底～
- III. 口腔ケア                    ～歯科専門職と介護職との連携・協働で～
- IV. 看取りケア                  ～地域社会のセーフティネットとして、安らかなラストステージを支える～

- 1. 主 催            公益社団法人全国老人福祉施設協議会・四国老人福祉施設協議会  
徳島県老人福祉施設協議会
- 2. 企画運営        全国老施協21世紀委員会・四国4県21世紀委員会
- 3. 開催日           平成24年11月26日(月)～27日(火)
- 4. 会 場            徳島グランヴィリオホテル(〒770-0941 徳島県徳島市万代町3-5-1)  
TEL: 088-624-1111 / FAX: 088-624-2375

5. 参加対象・定員 四国ブロック内高齢者福祉施設に勤務する者（250名程度）

6. 参加費 ￥12,000（資料代含む）※情報交換会は参加無料

## 7. プログラム

《1日目》

12:30	13:00	13:10	13:30	14:30	14:50	17:30	18:30	20:00	
受付	開会	趣旨説明	全体会		移動・休憩	分科会		休憩	情報交換会
			①基調報告・課題提起			②グループディスカッション			

《2日目》

9:00	10:00	10:20	11:50
全体会			閉会
③総合ディスカッション (分科会報告)	休憩	④特別講演	

## 8. 内容

- ① 趣旨説明：公益社団法人全国老人福祉施設協議会 21世紀委員会
- ② 基調報告・課題提起：公益社団法人全国老人福祉施設協議会
- ③ 分科会 ※分科会は、「経営」または「介護」のいずれかを選択し、下記よりテーマをご指定ください。テーマごとにグループ分けします。

### 【分科会テーマ】

#### **経営分科会** 科学的介護への挑戦と、高齢者福祉の未来を担う供給体改革を！

(テーマ)

##### ① 科学的介護への挑戦！「特養復権」のために

～サービス総点検！低福祉・高負担の地域包括ケアを斬る

「介護地獄」が社会問題化する中、家族介護前提の「地域包括ケア」、高コスト・非効率の24時間型サービスで、課題の解消が出来るでしょうか。また施設においても、利用者の満足できるサービスを提供出来ているでしょうか。科学的介護に挑戦し、施設ならではのサービスを提供することで「特養復権」を果たすべく、熱いディスカッションをお願いします。

##### ② 社会福祉法人の未来戦略は～収支差額管理、雇用創出に、供給体改革を急げ！

収支の二極化が進む中、社福の収支差額管理が課題になっています。適正な収支状況を保ち、2025年への生き残り戦略の構築が急務です。また、医療・介護等サービス産業の需要が益々増大する一方で、100万人以上の介護労働力が不足します。雇用を創出する“受け皿”への挑戦も必須です。社福の未来戦略とそれを成し得る供給体改革について、徹底討論をお願いします。

##### ③ 地域の自立支援を担うサービス供給体として

～在宅戦略の構築、居住型施設(軽費・ケアハウス)の展望、養護老人ホームの使命は

300万人を超える在宅サービス利用者の自立支援介護を、誰が担っていくのでしょうか？老老・認認介護、孤独死、虐待、介護離職…介護地獄が社会問題となる中で、地域福祉の強化・推進が求められています。受給者の満足を得られるサービスとは？それを担う供給体の使命・あり方とは？地域実態に対して為すべきこととは？それぞれの立場から、検証をお願いします。

#### **介護分科会** 科学的介護の実践で、地域の福祉をまもる

(テーマ) 私たちが担う“5つのゼロと4つの自立支援”

科学的介護の実践があつてこそ、高齢者福祉が輝く時代を迎えます。認知症ケア、リハビリ、口腔ケア、看取り等への挑戦を通して、ご利用者・ご家族に満足いただける高品質サービスを構築しましょう。皆さんの実践を語ってください。

- 科学的介護実践のために…現状と課題
- エビデンスに基づくケア(Care Based Evidence)の実践例、ゼロへの挑戦を語り合う
- 施設サービスのマネジメント～ケアプランが地域の自立支援をまもる
- 思考としての“科学的介護”…気づきの蓄積がケアをつくる!?

- (1)分科会は、「経営」と「介護」に大別して設定します。申込用紙のいずれかの選択欄に○印をご記入ください。
- (2)ご希望の分科会において、ディスカッションしたいテーマ、いま課題としてお考えのテーマに近いものについて、上記の(テーマ)よりひとつをお選びいただき、同じく申込用紙のテーマ欄の番号(経営①～③、介護)に○印をご記入ください。その内容に基づき、事務局にてグループ分け(テーブル分け)をさせていただきます。
- (3)お申込みの状況により、ご希望のテーマどおりのグループ分けが出来ない場合があります。その場合は別途ご連絡させていただきますので、予めお含みおきください。
- (4)ご参加いただく分科会については、当日配布資料「カントリーミーティング要覧」にてお知らせいたします。

## 【 情報交換会 】

1日目のプログラム終了後(18:30～)、全国老施協役員、他県からの参加者の皆さんはじめ多くの方々と情報交換・ネットワークづくりを図る場として情報交換会を設定していますので、必ずご参加ください。

## 【 2日目:全体会 】

- ④ 総合ディスカッション(分科会報告)  
初日の各分科会での議論内容をとりまとめ、それぞれ報告を行います。
- ⑤ 特別講演  
講師: 人とホスピタリティ研究所 代表 高野 登 氏  
演題: 「ホスピタリティの心 ～人間力の原点～」

### 講師プロフィール

ホテルスクール卒業後渡米し、著名ホテル勤務を多数経験。その後、リッツ・カールトン日本支社開設に携わり、1994年日本支社長就任。2009年退社後「人とホスピタリティ研究所」を設立。著書『リッツ・カールトンで育まれたホスピタリティノート』『リッツ・カールトンが大切にしているサービスを超える瞬間』等多数。

## 9. 事前アンケートの提出

参加者は別添の事前アンケートに必要事項をご記入のうえ、平成24年10月26日(金)までに各県老施協事務局あてにご提出ください。

なお、この事前アンケートは参加者全員必須です。(提出いただいた事前アンケートを原紙として、印刷製本し当日参加者に配布いたします。)

## 10. 参加申込方法

別添の「参加・宿泊等のご案内」をご参照のうえ、平成24年10月26日(金)までに直接「名鉄観光サービス株式会社徳島支店」あてにお申し込みください。

## 11. 個人情報の保護について

お申込により知り得た個人情報(氏名、年齢、住所、連絡先等)については、個人情報保護法に基づき、カントリーミーティング運営業務(参加者への連絡、参加券の送付、参加者名簿の作成等)以外には使用しません。

## 12. 事務局

徳島県老人福祉施設協議会 (担当:木村、清水)

〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3階

TEL:088-654-4461 / FAX:088-656-1173